

ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 5 号
2020 年 8 月 6 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 納涼例会 会場：うなぎ処京丸 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1364 例会 会長挨拶◆◆

本日のプログラムは、納涼例会ということで、沼津港の「うなぎ処京丸」に会場を移動しての例会となります。クラブ管理運営委員会の皆さま、よろしくお祈りします。納涼例会というと、近年は家族ないし夫人同伴で楽しむことが多かったかと思えます。具体的に遡ると4年前の名古年度、翌年の宮島年度では沼津の狩野川花火大会観賞、鈴木和憲年度は沼津倶楽部、久松年度はみしまプラザホテルで会食でした。

今年度においても、会長方針に基づき「友情の絆を築く機会」と位置づけのもと、より多くのご家族に参加を募りたいところではありましたが、コロナ禍の状況を考慮し会員限定とさせて頂きました。また、会場選定においては、沼津ロータリークラブの会員でもある塚本社長から宴会場を貸切りとし、感染防止対策に十分配慮頂けるとの発言が、決めてとなりました。決して、山本クラブ管理運営委員長が、「夏だから鰻でしょ」という単純な発想で決定した訳ではありません。

とうとう新型コロナウイルスの感染者は、全国で4万3千人を超えました。静岡県内にでも今日9人増えて343人です。東部地区では、熱海市や富士市でクラスター化した店舗があり、決して東京や名古屋の都心部の話ではなくなっています。来週からお盆休みに入り、ここ沼津港でも多くの観光客が訪れるでしょう。また皆さんの子供や孫が帰省する時期となります。本日も含め、感染リスクには十二分に注意し、鰻を食べてコロナに負けないようにしましょう。

なお、次回会長挨拶は、第2620地区「新型コロナウイルスによるクラブへの影響について」の緊急アンケート結果について報告したいと思います。

8月のプログラム

08月13日(木)	裁量休会
1365回 12:30 08月20日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会② 小林俊G補佐期首訪問 理事会③
1366回 12:30 08月27日(木)	ニューウェルサンピア沼津 地区ロータリー財団セミナー報告 ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1364 回	26 名	15 名	--名	57.69 %
1362 回	25 名	19 名	1 名	80.00 %

●欠席者(11名)

額川ゆう子、井上武雄、神尾栄一、本村文一、小野洋子、重光 純、下田朗弘、下原満知子、鈴木和憲、田村治義、内田逸美

●スマイル報告

- 植松 正、2. 山田和典：クラブ管理運営委員会の皆様、本日は、宜しくお願いします。
3. 芹澤貞治：久しぶりの出席です。今年度も宜しくお願いします。手術も無事終わりました。

会 長	植松 正 幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘 編 集 者	成田みちよ

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

① 富士宮西RC

8月14日(金) お盆休会 MU受付
フォレストヒルズ 12:30-13:00

② 沼津RC

8月14日(金) 祝日週休会 MU受付
沼津リバーサイドホテル 11:30-12:30

③ 沼津北RC

8月11日(火) 裁量休会

2. 連絡事項

- ① 次週8月13日(木)は、祝日週休会です。
- ② 次々週8月20日(木)は、理事会がありますので理事の方は出席及び協議資料の提出をお願いします。
- ③ 次々週8月20日(木)は、ガバナー補佐期首訪問です。
- ④ 豪雨災害義援金にご協力ありがとうございました。
第2700地区ガバナー事務所と第2720地区ガバナー事務所に、義援金を振り込みました。



納涼例会 (うなぎ処 京丸)

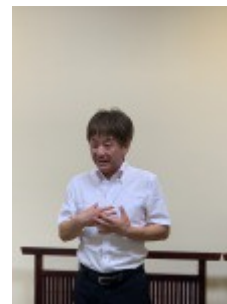
■ ビンゴ大会 ■



■ 司会 杉山 恵嗣 君 ■



■ 始まりの挨拶 山本クラブ管理運営委員長 ■



■ 終わりの挨拶とメの一本締め ■

■ 乾杯 久松 正 君 ■

■ 土屋 昌之 君 ■



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第30巻6号
2020年8月20日

ロータリーは機会の扉を開く

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブ協議会② 小林俊G補佐期首訪問 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第1365例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、第2620地区「新型コロナウイルスによるクラブへの影響について」の緊急アンケート結果について報告したいと思います。このアンケートは7月上旬に実施されたもので、7月31日付で報告書が完成しており、対象79クラブに対し77クラブが回答しております。

「コロナ禍により例会を中止した回数」として、最多は1クラブで16回、最小は1回となっております。10回が16クラブ、9回が14クラブあり2ヶ月以上例会を中止したクラブが多いことがみてとれます。因みに、当クラブは5回ですが、これは期初から計画していた裁量休会や祝日週休会を除いたもので、実質的には9回休会しております。

また、「例会中止期間の会員との連絡」については、半数以上が事務局から連絡していたと回答しており、その連絡手段はEメールが46クラブ、FAXが39クラブと大半を占めております。例会中止の場合の補助的連絡方法として、「ネット会議等のデジタルネットワークの構築の必要性」については、56% (43クラブ) が必要と回答する一方で、まだよい・不必要が44% (34クラブ) もあり意見が割れています。

その他、「コロナ禍が原因と思われる退会者の有無」については、19クラブが有りと回答し、計25名が退会したとされています。また「PETSや地区協議会のDVD研修」については94%がやむを得ないと回答しています。ただ、時短や経費削減の観点から賛同する意見がある一方で、実感がわかないとか、意思疎通ができないといった感想も出ています。「地区でZOOM研修会を実施した場合の参加意思」については、31%が不参加と回答していて企業とは違った難しさを感じさせられます。

新型コロナウイルス感染は収束するどころか、東部地区でもクラスター化した店舗が複数出ており、連日東部保健所管轄の感染者が発表され緊張感が高まっております。このため、地区主催の各委員会セミナー、他クラブと合同の奉仕活動も大半は中止ないし延期と

なっています。本日のクラブ協議会を通じて、ガバナー補佐のご意見を頂戴しつつ、あらためて本年度の活動計画について考えてみたいと思っております。

8月のプログラム

1366 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
08月27日(木)	地区ロータリー財団セミナー報告 ロータリー財団委員会

9月のプログラム

1367 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津クラブフォーラム①
09月3日(木)	会員増強維持委員会
1368 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津クラブフォーラム②
09月10日(木)	公共イメージ向上委員会 理事会④
1369 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
09月17日(木)	静岡地方法務局沼津支局長 大柴 稔氏
1370 回 12:30	米山記念館 米山奨学生卓話
09月24日(木)	王 鶯様 ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1365 回	27 名	22 名	一名	81.48 %
1363 回	25 名	22 名	0 名	88.00 %

● ゲスト

- 小林 俊様 (沼津北RC) : ガバナー補佐
- 内野 聡様 (沼津北RC) : ガバナー補佐事務局

● 欠席者 (5 名)

井上 武雄、神尾 栄一、本村 文一、下原 満知子、内田 逸美

● 他クラブへの出席者

植松 正、山田和典 (8/7 沼津RC)
植松 正 (8/8 新米山記念奨学生歓迎会)

会 長	植松 正	幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘	編 集 者	成田みちよ

●スマイル報告

1. 名古屋輔、2. 成田みちよ：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 下田朗弘：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 重光 純、5. 渡邊勝也：入会記念日のお祝いありがとうございます。
6. 植松 正、7. 山田 和典、8. 鈴木 良則、9. 宮島 賢次
10. 杉山 真一、11. 成田 みちよ、12. 土屋 昌之、
13. 颯川 ゆう子、14. 山本 宜司、15. 下田 朗弘：
小林ガバナー補佐、内野ガバナー補佐事務局、
本日は宜しく願いいたします。
16. 杉山恵嗣：申し訳ございません早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

本日は、理事会がありますので理事の方は宜しく
お願い致します。

理事会報告

1. 報告事項

- ① 世界ポリオデープロジェクト 沼津4RC合同街頭募金は本年度中止となりました。
- ② 地区会員増強・維持セミナー(令和2年8月30日)は中止となりました。
- ③ 米山梅吉記念館秋季例祭(令和2年9月19日)は中止となりました。
- ④ 沼津4RC合同例会(令和2年10月7日)は令和3年3月(予定)に延期となりました。
次回9月10日開催の理事会にて、延期後の対応案をご審議願います。

2. 協議事項

- ① クラブ管理運営委員長 山本 宜司 君
9月度例会プログラムの件 別紙にて→ 承認
- ② 9月度・10月度 座席表の件 SAA 本村 文一 君
別紙にて→ 承認
- ③ 新米山記念奨学生歓迎会・地域別交流会
会費及び交通費支給の件→ 承認

3. その他

- ① 沼津4RC合同例会の日程変更の回答について
(候補日 3/5、3/10、3/17)
全候補日対応可能で、回答する。
- ② 沼津4RC合同ゴルフコンペについて
当クラブが幹事担当だが、今年度は中止とし、次年度に当クラブ幹事担当のままで実施予定との内容で連絡する。

RI2620地区静岡第2Gガバナー補佐期首訪問

■ガバナー補佐 小林 俊 ■

皆様こんにちは。2020-21年度、静岡第2Gのガバナー補佐を務めさせていただきます、小林 俊です。

今年度はコロナのために活動が大きく制限されてきました。PETS(次期会長研修セミナー)も地区協議会も集まって開催出来なかったことは、地区運営上、影響が大きなことかと思っております。
7月に入ってから県内でもコロナ感染者の確認が相次ぎ、熱海、浜松、富士、静岡、最近では御殿場でクラスターが発生して、憂慮される事態となっているのはご承知の通りです。

これまで萩原ガバナーが強調してきたことは、Noblesse Obligeです。地区運営方針として、「国際ロータリーとの連携の上にノブレス・オブリージュを自覚」、ロータリアンは「選ばれし者である」という誇りを持ち、奉仕活動は「選ばれし者の義務」であると掲げています。
最近国際ロータリーは、RI年次目標の優先事項1番目に「より大きなインパクトをもたらす」と掲げているように、世の中受けする活動を多く行って存在感を示そうとする方向にあると感じます。世界中で会員数が減ってきていますから、Make up等の会員義務は緩くする傾向です。

基本的にはRI方針に沿って今年度も運営されますので、同じ方向にあると思います。
ただ、萩原ガバナーは、それを前面に打ち出すよりは、ロータリアンの心根をしっかりと確認した活動をして欲しい、というベースに基づいて、クラブが活動の基本です、という方向にあるように思えます。世界でのRIの目標に沿って実績を示して欲しい、ということがないわけではありません。ただ、ロータリークラブの、この地域での社会的存在感をしっかりと踏まえた活動をして欲しい、という基本方針かと思っております。

本年はどうぞ宜しく御願ひ申し上げます。

クラブ協議会 「今期事業計画説明」

■ 幹事 山田 和典 ■

本日のクラブ協議会では、国際ロータリー2620地区静岡第2G 小林 俊ガバナー補佐の期首訪問に対し、今期事業計画の説明を各委員長より行いました。

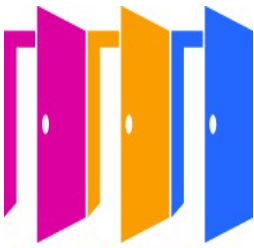
始めに、植松会長よりクラブ方針の説明があり、クラブテーマ「成長を実感しよう～3つの扉を開く」の具体的な説明がありました。
次に各委員長の説明で、クラブ管理運営委員会の山本委員長、公共イメージ委員会の下田委員長、会員増強委員会の久松委員長、奉仕プロジェクト委員会の杉山真一委員長、ロータリー財団委員会の重光委員長、S・A・A(副)の宮口君の順に説明していただきました。
最後に植松会長より、今年度予算の概略の説明がありました。

一通りの事業計画の説明が終わり、小林ガバナー補佐より講評をいただきました。
講評では、周年事業など各事業についての的確に予算に基づく計画が立てられていること、公共イメージ委員会の目的として「クラブの活動内容を地域住民に知ってもらう」などの点に評価をいただきました。
また、会員増強は、毎年の地区の第一目標であるが、コロナ禍の大変な状況であるが、頑張っていたいただきたい旨のお言葉があり、講評となりました。
各委員長の皆様、本日はありがとうございました。

-----7月分出席一覧-----

颯川 (2)	久松(④)+1	井上 (2)	神尾 (0)	宮口 (2)	宮島 (④)+1	本村 (④)
永井 (休会)	名古屋 (④)	成田 (2)	小野 (④)	芹澤和 (④)	芹澤貞 (免除)	重光 (3, 1)
下田 (④)	下原 (2)	杉山恵 (3)	杉山真 (④)	鈴木博 (④)	鈴木和 (④)	鈴木良 (3, 免除)
田村 (④)	土屋 (④)	内田(④)	植松 (④) +2	渡邊勝 (1, 休会)	山田 (④) +1	山本 (④)
			例会出席%	84 . 00 %	地区報告	85 . 00 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度
第 30 巻 7 号
2020 年 8 月 27 日

● クラブテーマ ●
「成長を実感しよう～3つの扉を開く」

■■ 本日のプログラム ■■
■ 地区ロータリー財団セミナー報告 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1366 例会 会長挨拶◆◆

本日の会長挨拶は、予定していた内容を急遽差し替えまして、地区緊急諮問委員会より昨日発信されました「国際ロータリー第2620地区ガバナー職空席と今後の対応について」に関してお知らせしたいと思います。

1. 本件経緯

- ・8月3日に静岡 RC と地区諮問委員会宛てに、荻原英生ガバナーならびに谷本宏太郎地区幹事より、各職の辞表（8月2日付）が提出された。
- ・8月18日に地区緊急諮問委員会（議長 安間みち子 PG）を開催し、その取扱いを協議した。

2. 審議結果

- ・8月3日開催の静岡 RC 理事会で辞職届が受理された経緯から、当地区は8月18日開催の緊急諮問委員会をもって当地区のガバナーが空席になったことを確認し、8月20日に国際ロータリー日本事務局に対し、8月25日に辰野克彦 RI 理事に対してそれぞれ告知した。
- ・当年度組成された地区組織については、ガバナー以外はそのままとし、アクティングガバナー（注 ガバナー職に空席が生じた場合、国際大会または RI 理事会が新ガバナーを選ぶまで、RI 会長からガバナーを代行するよう任命された人 以下、「AG」）任命申請手続きを進める。
- ・AGには静岡 RC の志田洪顯 PG（2013-14 年度）を推薦し、地区幹事は寺戸常武氏が任にあたる。
- ・ガバナー公式訪問は中断するが、PGによるクラブ訪問を行い、「RI 会長テーマ・方針及び地区運営の指針に関する情報提供」を実施する。
- ・他の地区行事に関しても、AGの任命を得るまでは、

地区諮問委員会が対応にあたり、コロナ禍で RI 理事会より推奨されている手法等も考慮して、地区予定表に従って進める。

当クラブのガバナー公式訪問は10月15日を予定しておりますが、具体的な連絡は来ておりません。現状は、クラブの年間計画を粛々と遂行して参りますので、引き続きご協力のほど、お願い申し上げます。なお、詳細は、幹事報告の裏面に添付してありますので、ご一読ください。

9月のプログラム

1367 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津クラブフォーラム①
09月3日(木)	会員増強維持委員会
1368 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津クラブフォーラム②
09月10日(木)	公共イメージ向上委員会 理事会④
1369 回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話
09月17日(木)	静岡地方法務局沼津支局長 大柴 稔氏
1370 回 12:30	米山記念館 米山奨学生卓話
09月24日(木)	王 鷹様 ロータリー財団委員会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28 名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1366 回	27 名	24 名	一名	88.89 %
1364 回	26 名	15 名	2 名	65.38 %

●ゲスト・ビジター なし

●欠席者（3 名）

井上 武雄、神尾 栄一、下原 満知子

●他クラブへの出席者 なし

会 長	植松 正	幹 事	山田 和典
広報委員長	下田 朗弘	編 集 者	成田みちよ

●スマイル報告

1. 内田逸美：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 重光 純：セミナー報告させていただきます。
3. 植松 正、4. 山田和典、5. 鈴木良則、6. 穎川ゆう子、
7. 山本宜司：重光委員長、本日は、財団セミナー報告
よろしくお願ひします。
8. 本村文一：亡父に、お花をありがとうございます
た。
9. 本村文一：連続欠席、すみませんでした。
10. 下田朗弘：本日は、早退します。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

- ① 9/24の米山記念館での移動例会、出欠席をご記入
ください。

ロータリー財団セミナー参加報告



■ ロータリー財団委員長 重光 純 ■

去る7月19日に静岡市のグランシップで開催されたロータリー財団セミナーに植松会長とともに出席して参りました。

新型コロナウイルス感染拡大のため開催が危ぶまれていましたが、分科会を中止にしたり受付で体温を計測したりするなどの工夫をして開催されました。

セミナーでは、荻原ガバナーによる点鐘等の後、地区のロータリー財団委員会の委員紹介がなされましたが、今年度から各グループの担当委員が割り振られることになり、静岡第2グループの担当は富士宮 RCの大澤能孝委員とのことでした。

その後、望月啓行地区財団副委員長より、ロータリー財団について、財団の歴史や基金の種類及びその使途などについての説明がありました。

基本的な部分からわかりやすくご説明いただいたので、財団に関して曖昧であった知識を補充することができました。

望月副委員長からは、昨年度の各クラブの寄付実績についてもご報告いただきましたが、地区の目標とは裏腹に各クラブの寄付の金額に大きな差異があることはなかなか興味深い事実でした。

その後、ロータリーカードの説明と加入の奨励、補助金（とくにグローバル補助金）に関する説明、グローバル補助金奨学生の自己紹介等やロータリー平和フェローシップについての説明がなされ、最後に山静学友会の廣瀬美鈴代表幹事と水口小百合副幹事からZoomを通じて学友会の事業についての紹介がなされました。

約3時間にわたるセミナーでしたが、これまでの知識を確認できたり新たに学んだりすることが多く、大変に有意義な機会でした。

もし可能であれば、多くの会員がウェブ会議で視聴することができるのであれば、各会員だけでなく地区全体にとっても有益なことではないでしょうか。